

対象年度	令和 8年度							総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	市道排水整備事業							予算事業名	市道排水整備事業費			
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	道路法、道路構造令			
			08	02	02	12	経常経費					
総合計画体系	住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市を目指そう 快適で住みやすいまちづくり 良好な住環境の形成							事業の区分	主要事業			
								担当課係等	土木課 維持係			
事業期間	継続 (昭和30年度～令和10年度)											
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】	排水施設 (側溝・排水管) を整備することにより、人や車両が安全に通行できる。							【事業開始のきっかけや他市の状況など】	住民からの要望が多く、道路の安全性や住環境の整備について、緊急的な対応が求められている。			
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】	排水施設 (側溝・排水管等) の設置							【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】	道路の利用者。			
								【事業をとりまく環境の変化】	住みやすさが求められる中で、道路の安全性や住環境の整備に対する意識は非常に高まっている。			
【令和 8年度 事業内容】				【令和 9年度 事業内容】				【令和10年度 事業内容】				
・排水整備設計・測量委託 ・排水整備工事				・排水整備設計・測量委託 ・排水整備工事				・排水整備設計・測量委託 ・排水整備工事				

■ 事業費

		R06年度	R07年度			
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	29,601	30,836			
歳入計 (千円)		29,601	30,836			
歳 出 内 訳	節 (番号 + 名称)	金額 (千円)	金額 (千円)			
	12 委託料	0	836			
	14 工事請負費	29,601	30,000			
歳出計 (千円) (A)		29,601	30,836			
伸び率 (%)			4.17			
備考						

# 令和 6年度行政評価シート

## ■指標

種類	指標名	単位		R06年度	R07年度	R08年度
活動 指標	排水施設(側溝・排水管)の設置	m	目標	500.00	500.00	500.00
			実績	390.10	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	排水整備率	%	目標	26.60	26.90	27.10
			実績	26.50	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

## ■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	市民から多くの要望があり、必要性が高まっている。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政以外には実施できない事業である。
	手段の妥当性	A 妥当である	現在のやり方が一般的であり、特に問題はない。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	快適性を追及する一方で、コストがかかるため、一概に効率性が良いとは言い難い。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	広い範囲に対して便益が提供されており、偏りはみられない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	排水整備工事を実施することで、水たまりが概ね解消され、生活環境の改善が図られた。
進捗度	事業の進捗	C 遅れている	限られた予算の範囲内での対応となるため、市全体の対象路線で考えた場合、進捗率は低い。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
予算が削減されていく中で、コスト削減に努めているが、近年のゲリラ豪雨等により住宅地への冠水が増加傾向にある。また、他の事業に比べてコストが高いだけでなく、地形等の条件にも大きく影響されるため、対応が難しいケースがある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
水たまり箇所図の作成及び現状把握、分析を行う。 年々、豪雨等により市道排水整備の要望が増加しており、近隣に排水路等がない状況や地形が平坦な状況での排水検討が求められるため、測量・設計については委託による対応を現在より多く導入することを検討していきたい。			

## ■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容 整備箇所等の情報を整理したうえで、経済性・必要性・妥当性を考慮し、最適な設計・整備に繋げていく必要がある。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり</p>
<p>管理課連絡欄</p>